

中小企業のための

現場改善セミナー

新型コロナウイルス感染症の影響や慢性的な人材不足など、中小企業を取り巻く環境はますます厳しさを増しています。しかし、このような状況下においても着実に前進している企業は数多くあります。その差はどこにあるのでしょうか？

今回、そのヒントを見つけるために「トヨタが認めた町工場 国本工業株式会社」の考え方と取り組み、現場力を向上させる改善の手法と中小企業の在り方をご紹介します。

日時 令和3年**5月27日(木)** 14:00～16:00

会場 オンライン開催 (Zoom予定)

※参加手順等は、お申し込み後に別途ご連絡します。

定員 100名

参加費無料

※県西部地域以外の企業は
1,000円(税込)

対象 中小製造業経営者／現場改善担当者

14:00～15:00 講演①

「労働生産性向上のためのイノベーション」

講師：国本工業株式会社 代表取締役会長 國本 幸孝 氏

15:00～16:00 講演②

「製造業の現場改善ステップ! 強い工場の作り方」

講師：関ものづくり研究所 代表 関 伸一 氏

講師プロフィール



国本工業株式会社 代表取締役会長 國本 幸孝 氏

1965年に入社し、いち早く溶接ロボットやコンピュータによる生産管理システムを導入し生産性の向上・事務処理の効率化を図る。その後、パイプ塑性加工技術の開発を先導し自動車産業界へ進出。また、生産ラインの自動化・IoT化を進めスマートファクトリーの考えを企業文化になるよう活動。



関ものづくり研究所 代表 関 伸一 氏

専門である機械工学及び統計学を基盤として、品質向上を切り口に現場の改善を中心とした業務に携わる。ローランドDG社で改善業務の集大成として考案した「デジタル屋台生産システム」はあまりにも有名。現在、モットーである「明るく楽しい現場からしか良い製品・サービスは生まれない」を実現する現場作りのために、本来のコンサルティングのほか、志を同じくする経営者と共に㈱Fiotを設立し、Made in Japanのお手軽IoTデバイスの開発・製造・販売も手掛ける。

静岡大学工学部 客員教授、NPO法人三次元設計能力検定協会事務局長。

【著作】日経BP社「日経ものづくり」誌「ものづくり塾製造コース」連載など。日刊工業新聞社「工場管理」にコラム「デジタル×アナログ融合モノづくり」連載中。

STEP2 「高付加価値の現場をつくる改善推進スクール」を開催します。(予定)

本セミナーの講師である「関ものづくり研究所 代表 関 伸一氏」を講師にお迎えして、現場改善のマネジメントができる人材を育成する全5回の講座を開催します。詳細は財団HPにて発信いたします。

- 1日目** 7月13日(火) 10:00～17:00 •自己紹介・ものづくりの要素と資格 •一個流し概論 •ライン生産とセル生産 •自工程完結
- 2日目** 7月20日(火) 10:00～17:00 •5Sの重要性 •PDCAとCAP-Do •改善の考え方
- 3日目** 7月27日(火) 10:00～17:00 •品質管理基礎 •在庫管理の考え方 •生産管理・現場管理
- 4日目** 8月3日(火) 10:00～17:00 •セクショナリズムをなくすには •リーダーシップとフォロワーシップ •管理監督者の役割
- 5日目** 8月10日(火) 10:00～17:00 •デジタルエンジニアリング •IoTとビッグデータの活用 •社内改善に向けた抱負発表

参加申込書 「中小企業のための現場改善セミナー」申込書

【申込方法】 下記申込書にご記入の上、5月25日(火)までに、E-mail、FAXでお申込み下さい。尚、参加費が発生する方については申込受付後、当財団より参加費の請求をさせていただきます。

【問合せ先】 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 事業推進部 事業支援グループ/菊本・山下
TEL 053-489-8111 FAX 053-450-2100 E-mail jigyo@hai.or.jp

会社	会社名			
	所在地	〒 _____		
		※県西部地域に本社、製造拠点の主たる事業所がある。 ある <input type="checkbox"/> /ない <input type="checkbox"/> ※必ずチェックしてください。		
	TEL		FAX	
参加者①	氏名	所属/役職		
	E-mail			
参加者②	氏名	所属/役職		
	E-mail			

個人情報保護に関する注意事項

申込書に記入いただいた個人情報は、上記の他、主催者の事業等に関する情報や参加者募集の案内等の範囲内で利用または提供いたします。個人情報は、取扱目的以外に利用したり第三者に提供することはありません。